

議案質疑

問 *議案第1号について
(八角公二議員)

議会同意の際、新教育長の資質、能力を従前にチェックするため、候補者が所信表明を行った上で質疑を行う等の丁寧な手続を経ることが考えられるとの通知が文部科学省から出ている。候補

者からの所信表明や質疑を行い、採決を行うべきだと考えるがどうか。

答 新しい教育長の候補者は現職の教育長であり、議会を通じてこの2年間、さまざまな質問をいただき、答弁も教育長から申し上げてきました。チェックは現職時代の実績で十分できると判断しています。

討論

反対 (並木幹男議員)

*議案第1号について
教育委員会において策定をされた計画案が議決前に市内に全戸配布されたり、学校のあり方検討委員会の答申を全く尊重せずに恣意的に計画案を策定している等、この問題に関する一連の手続行為の瑕疵とあわせ、極めて重大な責任がある。候補者は求められる資質を欠いていると考える。

賛成 (長谷部竜作議員)

候補者は教育委員に就任後、小中学校の情報教育環境の整備等をはじめ、自身の知識や経験を生かし、活発な議論をしてきた。教育長就任後もさま

ざまな改革を実行しており、本市の教育施策を推進していく上で、柔軟な発想力や強いリーダーシップは教育長としてふさわしい人材であると考え

常任委員会審査報告

総務常任委員会
(6月14日開催)

議案第3号、議案第4号、議案第5号、議案第9号
(原案可決)

陳情第8号
(不採択)

委員会質疑要約

*議案第3号について

問 軽自動車税の税額が平成28年度から値上げされること

だが、27年度に比べて税負担はどれくらい大きくなるのか。

答 税率が変わったことで、平成28年度の税収入は2千800万円ほど増額となる見込みです。また、平成28年度からグリーン化特例ということ、新車や燃費の良い車は軽減され、それ以外は据え置き、もしくは重課されています。また、平成29年4月1日からは、自動車取得税が廃止され、自動車環境性能割が賦課されるようになります。

問 軽自動車は車検の際、納税証明書が必要であることから、未納はないと考えられるがどうか。

答 車検は2年に1度なので、車検を受ける自動車については未納はないと考えます。
*議案第5号について
国保税の所得割、均等割とも上がっているが、どの所得層が最も影響を受けるのか。また、限度額に達している世帯

はどのくらいあるのか。

答 何件かモデルケースを作成しており、所得が約430万円の方は2・3%の増税ということから、最も影響があるのではないかと考えられます。また、限度額に達している世帯は219世帯です。

問 平成27年度の実質的な医療費と、28年度の医療費の見込みはどうか。

答 平成27年度の保険給付費は、約52億円です。平成28年度は54億2千万円程度を見込んでいます。



総務常任委員会の様子

*議案第9号について
(歳出)
日向の森について、今回の事業と市

の森林整備計画との整合性をどう考えるか。

た。今後も初心を忘れず、免許証の確認等を徹底し、事故がないよう努めてまいります。

文教厚生常任委員会

(6月14日開催)

議案第8号
(原案可決)

請願第1号及び第2号
(採択)

陳情第4号及び第7号
(不採択)

委員会質疑要約

*議案第8号について

問 交通事故について、安全指導を、各部でどのように行っているのか。

文教厚生常任委員会の様子



答 は、担当課長もしくは同乗者が免許証の確認を行っています。事故が頻繁に起きているということであれば、注意喚起が足りない点もあるかと思えますので、改めて、職員全員が気を付けていきたいと考えます。

問 年度末には、全職員を対象に交通安全研修会を実施しまし

経済建設常任委員会
(6月15日開催)

議案第6号、議案第7号
(原案可決)



経済建設常任委員会の様子

て、今回の事業と市